

編集後記

「未知なる存在」として子どもを見ると「好奇心がわいて」「魅力的な存在」になるという堀先生の文章から、ある小学校での公開授業の体験を思い出した。日ごろ幼稚園の観察をする機会が多いからか、小学生の姿は私の目にはまず新鮮なものに映り、つい「ほー」と無言でうなずいたり、ほほ笑んだりせずにはいられなかった。しかし、ふとほかの見学者（ほとんど他校の小学校教師）の顔に目をやると、意外なほど無表情で怖い印象さえあった。

小学生を「既知」的な存在として見るから、授業の面白さよりも、ねらいや効果などの目的性が重視されるのではないか。公開授業では、非応答的な見学者の存在が子どもをこわばらせ、その「魅力」を發揮させにくくするという悪循環を感じる。(H)

幼児の教育 第108巻 第6号

平成21年6月1日発行
編集兼発行人 浜口順子
編集部 金子めぐみ
発行所 日本幼稚園協会
〒112-8610
東京都文京区大塚2-1-1
お茶の水女子大学附属幼稚園内
発売所 株式会社 フレーベル館
☎03-5395-6604 (編集)
振替 00190-2-19640
印刷所 図書印刷株式会社
定価 550円 (本体524円)
©日本幼稚園協会 2009 Printed in Japan

表紙絵 ヨシエ
扉カット ヨシエ
扉題字 津守 真
カット 田崎トシ子
編集委員 上坂元絵里
高橋陽子

ご購入のお問い合わせは、
フレーベル館までお願いします。
☎03-5395-6613 (営業)

次号予告

好評連載

- ・園長のまなざし (7) 前原 寛
- ・保育の中の物語 (7) 岸井慶子
- ・観察のまど・子どものにわ (4) 砂上史子

☆次号の内容は都合により変更される場合があります。



ご意見・ご感想大募集

『幼児の教育』バックナンバーのネット公開始まりました！

お茶の水女子大学附属図書館のHP上、教育・研究成果コレクション "TeaPot"
<http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/> ヘイスクセスしてご覧下さい。

明治34年発行の創刊号から発行後2年以上たったものまで、順次公開していく予定。ご意見ご感想などは、youjimail@yahoo.co.jp までお寄せ下さい。